# 子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

日頃、魚沼市のまちづくりにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、平成24年8月、子ども・子育て支援法が成立し、平成27年度から、同法に基づく子ども・子育て支援新制度が開始されることとなりました。

この新制度に対応するため、本市におきましては、保護者の皆様の就労状況や家庭の事情に関わらず、すべての子どもが等しく質の高い教育・保育を受けられる環境整備を進めるための基本指針となる「魚沼市子ども・子育て支援事業計画」策定を予定しております。

本調査は、子ども・子育て支援事業に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などをお伺いし、計画に反映させることを目的に実施するものです。

つきましては、お忙しい中誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年12月

魚沼市長 大 平 悦 子

## 調査表の記入にあたって

- この調査は、市内にお住いのお子さん(平成13年4月2日~平成25年10月1日生まれ)を持つ保護者の方のうち、<u>一番年齢の低いお子さんが小学校就学前の方</u>全員を対象に実施するものです。
- 本調査で回答していただいた内容(施設や事業利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、実際の利用に当っては希望を変更していただいて構いません。
- この調査の結果は、上記の目的以外には使用いたしません。また、調査の回答はすべて統計的に処理し、 皆様にご迷惑をおかけすることはありませんので、率直なご意見をお書きください。
- 記入された調査表は
  - ①調査票が郵送された方は、12月18日(水)までに、同封の封筒に入れご投函ください。
  - ②調査票が保育園・幼稚園経由で配付された方は、<u>12月18日(水)までに</u>、同封の封筒に入れ保育園・幼稚園へご提出ください。
- このアンケート調査に関するお問い合わせは、次へお願いします。 魚沼市教育委員会 子ども課

TEL 025-794-6027

## 魚 沼 市

1		1	この	調査にご回ク	ハいたします。 答いただく方に、	
	当てはまる番号 <sub>_</sub>	<u>1つに0</u> ]			<b>あ于さんからみに実</b> 4. その他(	<u>係</u> でお答えください。 ) 
2				<b>、配偶関係につ</b> 手方のことを言		ゝ。【当てはまる番号 <u>1つに〇</u> 】
	1. 配偶者がい	ハる	2. 配	偶者はいない		
3	封筒の <u>あて名(</u>	<u>のお子さん</u>	の生年	<u>月</u> をご記入くた	さい。【 <u>数字を記入</u> 】	I
3	<b>封筒の<u>あて名の</u></b> 平成	のお子さん	<b>の生年</b> 年	<u>月</u> をご記入くた	<b>さい。【<u>数字を記入</u></b> 】 月生まれ	
4	平成 <b>あて名のお子</b> お子さんから	さんの子育 <u>みた関係</u> で	年 <b>「</b> て(教育 でお答え	育を含む) を主に ください。【当		:たですか。 <u>○</u> 】
<b>4</b>	平成 <b>あて名のお子</b> お子さんから。	さ <b>んの子育</b> みた関係で 2.主にも	年 <b>(教育</b> <b>(教育</b> <b>(教育</b> <b>(教育</b> <b>(教育</b> <b>(教育</b>	育を含む)を主に ください。【当 3. 主に父親	月生まれ :行っているのはどな てはまる番号 <u>1つに(</u>	またですか。 ON 5 . その他(

# 2 子どもの育ちをめぐる環境について

問6 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。預かってもらうことに関する状況と合わせてお答えください。

預かってもらえる人の有無 【 <u>複数選択可</u> 】		預かってもらう事に関する状況【 <u>複数選択可</u> 】
1. 日常的に祖父母等の親族に預		ア. 祖父母等に気兼ねなく預けられる
かってもらえる		イ. 祖父母等に預かってもらう安心感がある
		ウ. 祖父母等の負担が大きく心配である
2. 緊急時もしくは用事の際には祖	5	エ. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
父母等の親族に預かってもらえ		オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある
る		カ. その他( )
3. 日常的に子どもを預けられる		ア. 友人・知人に気兼ねなく預けられる
友人・知人がいる		イ. 身近な人に預かってもらう安心感がある
		ウ. 友人・知人の負担が大きく心配である
4. 緊急時もしくは用事の際には		エ. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
子どもを預けられる友人・知人が		オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある
いる		カ. その他( )
5. いずれもいない		

# 問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に関する悩みや不安ついて、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか。

Q-3///1000 / O / N 8	1				
相談先の有無【 <u>1つ選択</u> 】		相談相手(場所)【 <u>複数選択可</u> 】			
		ア. 配偶者・パートナー イ.その他の親族(親、きょうだいなど)			
		ウ. 友人や知人 エ. 近所の人			
		オ. 保育士 カ. 幼稚園教諭			
1. いる(ある)		キ. かかりつけの医師 ク. 保健師			
		ケ.子育て支援施設・NPO コ.保健所			
		サ. 市や県の子育て関連担当窓口			
		シ. その他(			
2. いない(ない)					

# 問8 子育てに関する情報をどのように入手していますか。【<u>複数選択可</u>】

·知人 ]、幼稚園
可の広報紙やパンフレット
iの子育て情報メールマガジン
健診
'ーネット
雑誌・育児書
アプリ
)入手手段がわからない
で変さを理解してくれる人がいない がよくわからない とりすぎているような気がすること とく子育てに不安を感じている )
"担人不士人" 【传》"强担二】
<b>場合ですか。【<u>複数選択可</u>】</b> なるのが喜びである る なる
 るのが喜びである · る
をみでき

## 3 母親の就労状況について

問 12 母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(父子家庭などで、母親が いない場合は回答不要です。)

### |12-① 就労状況と就労時間(母親)|

母親の「就労状況」と「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でな い場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

また、産休・育休・介護休暇中の方は、休暇に入る前の状況でお答えください。

なお、<u>時間の表記は必ず24時間制(例:8時00分~18時30分)</u>でご記入ください。

※フルタイムとは1週5日程度・1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間	【数字を記入	]
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない	1 週当たり	日	
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休暇中である	1日当たり		時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない	家を出る時間	時	分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休暇中である	帰宅時間	時	分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
6. これまで就労したことがない			

#### |12-2 フルタイムへの転換希望(母親)|

12-①の質問で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にお伺いします。 フルタイムへの転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに〇】

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
- 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

#### |12-3 就労希望(母親)|

12-①の質問で「5.」または「6.」(現在就労していない)を選んだ方にお伺いします。 就労したいという希望はありますか。【当てはまる番号1つに〇】

1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 【 <u>1つ選択</u> 】	ア.フルタイム	イ. パート	、アルバイト等(フルク	7イム以外)	
希望する就労時間 【 <u>数字を記入</u> 】	1週当たり	日	1日当たり		時間

- 2. 1年以上先、一番小さい子どもが 歳になったころ就労したい
- 3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

## 4 父親の就労状況について

問 13 父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(母子家庭などで、父親が いない場合は回答不要です。)

### |13-① 就労状況と就労時間(父親)|

父親の「就労状況」と「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でな い場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

また、育休・介護休暇中の方は、休暇に入る前の状況でお答えください。

なお、時間の表記は必ず24時間制(例:8時00分~18時30分)でご記入ください。

※フルタイムとは1週5日程度・1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【	数字を記入	
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休暇中ではない	1週当たり	日	
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休暇中である	1日当たり		時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休暇中ではない	家を出る時間	時	分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休暇中である	帰宅時間	時	分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
6. これまで就労したことがない			

#### |13-2 フルタイムへの転換希望(父親)|

13-①の質問で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にお伺いします。 フルタイムへの転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに〇】

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
- 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

#### |13-3|| 就労希望(父親)|

13-①の質問で「5.」または「6.」(現在就労していない)を選んだ方にお伺いします。 就労したいという希望はありますか。【当てはまる番号1つに〇】

1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 【 <u>1つ選択</u> 】	ア.フルタイム	イ. パート	、アルバイト等(フルク	7イム以外)	
希望する就労時間 【 <u>数字を記入</u> 】	1週当たり	日	1日当たり		時間

- 2. 1年以上先、一番小さい子どもが 歳になったころ就労したい
- 3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

## 5 平日日中の定期的な教育・保育事業の利用について

問14 あて名のお子さんは現在、下表に掲げた「平日日中の定期的な教育・保育事業」を利用していますか。 利用している方は、「現在の利用状況」と現状から変更希望がある場合は「今後の利用希望」を、利用 希望はあるが利用していない方は、「今後の利用希望」をお答えください。利用希望については、既存 施設の開所時間などを考慮せず、本来こうであれば良いと考える内容をお答えください。

なお、利用時間帯の表記は、必ず24時間制(例:8時00分~18時30分)でご記入ください。

<u> </u>	]  / ] kd.  E	<u>リロックないいの、                                   </u>	24時间前(例:8時00万~18時30万)でこ記入くたさい。					
利用の有無 【 <u>1 つ選択</u> 】			現在の利用状況					
1. 利用している	<b></b>	主に 利用している 事業 【 <u>1つ選択</u> 】	<ul> <li>ア. 認定こども園</li> <li>ウ. 認可外保育施設</li> <li>オ. 市立幼稚園(通常時間のみ)</li> <li>キ. 私立幼稚園(通常時間のみ)</li> <li>ケ. 居宅訪問型保育(ベビーシッター)</li> <li>コ. ファミリー・サポート・センター</li> <li>サ. その他(</li> </ul>					
		利用日数 【 <u>数字を記入</u> 】	利用時間帯					
			# <u> </u>					
			今後の利用希望や変更希望					
<ol> <li>利用していない (保育園待機中を含む)</li> </ol>		主に 利用したい 事業 【 <u>1つ選択</u> 】	<ul> <li>ア. 認定こども園</li> <li>ウ. 認可外保育施設</li> <li>オ. 市立幼稚園(通常時間のみ)</li> <li>キ. 私立幼稚園(通常時間のみ)</li> <li>ケ. 居宅訪問型保育(ベビーシッター)</li> <li>コ. ファミリー・サポート・センター</li> <li>サ. 小規模な保育施設</li> <li>シ. 家庭的保育</li> <li>ス. その他(</li> </ul>					
		希望日数 【 <u>数字を記入</u> 】	1 週当たり     日     ( <u>数字を記入</u> )     時 分					
3. 今後も利 用の希望 はない								

● 次ページの事業内容を参考にしながらお答えください。

## (参考資料) 平日日中の定期的な教育・保育事業

教育•保育事業名	事業の概要
認定こども園	保護者の就労等に関わらず、幼稚園と保育園が一体となった施設で子どもを預かり、教育と保育の両方を提供する事業。現在、魚沼市には整備されていません。
市立・私立認可保育園	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、県知事の認可を受けた保育園で子どもを預かり、乳幼児期からの保育(養護と教育)を提供する事業。
認可外保育施設	県知事の認可を受けていないが届出を行った施設で、通常保育、一時預かり、 夜間保育等のサービスを提供する事業。
事業所内保育施設	事業所に併設された保育施設で、主に自社の従業員の子どもを預かる事業。
幼稚園	小学校就学以降の学習や生活の基盤を作るため、幼稚園で3~5歳児を預かり、就学前の幼児教育を提供する事業。
幼稚園(預かり保育)	幼稚園利用者のうち、保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、降 園時間後や長期休業時に、幼稚園で子どもを預かる事業。
居宅訪問型保育	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、ベビーシッターが家庭を訪問
(ペピーシッター)	し、各家庭において必要な時間帯に保育を提供する事業。現在、魚沼市にはありません。
ファミリーサポートセンター	育児の応援を依頼したい人と育児を応援できる人が会員として登録し、育児に ついて助け合う会員組織で、働きながら子育てをしている人を支援する目的で 開始された事業。
小規模な保育施設	国が定める最低認可基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6人~19人の施設。現在、魚沼市にはありません。
家庭的保育	保育者の家庭等で $5$ 人以下 $(0\sim2歳)$ の子どもを保育する事業。現在、魚沼市にはありません。

# 6 土日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用について

問 15 <u>あて名のお子さん</u>について、土・日・祝日及び春・夏・冬休みなどの長期休暇中における定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除く)。利用希望の有無と利用したい時間帯をお答えください。現在利用中の方は、今後の希望をご記入ください。(長期休暇中は幼稚園利用者のみ)。なお、利用したい時間帯の表記は必ず24時間制(例:8時00分~18時30分)でご記入ください。

土曜日	日曜日・祝日	長期休暇中(幼稚園利用者のみ)		
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1~2回利用したい 利用したい時間帯 時 分から	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1~2回利用したい 利用したい時間帯 時 分から	1. ほぼ毎日利用したい         2. 週に数日利用したい         利用したい時間帯         時       分から		
時 分まで	時分まで	時分から		
3. 利用希望はない	3. 利用希望はない	3. 利用希望はない		

## 7 病気の際の対応について(平日日中の教育・保育事業を利用する方のみ)

問 16 問 14 で<u>平日日中の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた方</u>にお伺いします。<u>利用していな</u>い方は問 19 へお進みください。

あて名のお子さんについて、この 1 年間(平成24年11月~平成25年10月の間)に病気やケガのために通常の教育・保育事業を利用できず、特別な対応をとる必要がありましたか。必要があった場合はこの1年間に行った対処方法を選択し、それぞれの日数をお答えください。(半日の場合も1日とカウントしてください。)

必要性の有無 【 <u>1つ選択</u> 】	1 年間の対処方法【 <u>複数選択可</u> 】	年間日数 【 <u>数字を記入</u> 】	
	ア. 就労していない保護者が看護した	В	
	イ. 就労している母親が仕事を休んで看護した	E B	
	ウ. 就労している父親が仕事を休んで看護した	E B	→ ⇒問 17 へ
	エ. (同居人を含む)親族・知人に預けた	E B	
1. あった	オ. 病児・病後児保育施設を利用した	E B	
	カ. 有料のベビーシッターサービスを頼んだ	E B	→問 18 〜
	キ.ファミリー・サポート・センターを利用した	E B	
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	E B	
	ケ. その他( )	日	
2. なかった			

#### (参考)

「病児・病後児保育施設」とは、地域の児童が発熱等の急な病気となった場合、専用スペース等において看護師等により一時的に保育する病院・保育園等の施設や、保育中に体調不良となった児童を看護師等により緊急的な対応を行う保育園の医務室等の施設です。

## 問 17 問 16 の対処方法で、「イ.」または「ウ.」を選んだ方にお伺いします。

その際、できれば「病児・病後児保育事業」を利用したいと思われましたか。思われた場合は希望日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由をお答えください。

病気の際の意向			
【 <u>1つ選択</u> 】			
		希望日数	
		【 <u>数字を記入</u> 】	日 ← 問16でイ、ウと答えた日数の合計に対して
   1. できれば利用			ア. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業
したいと思った		希望する事業形態	イ. 保育園や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業
したいと恋りた	,	布室9 る事業形態 【 <u>複数選択可</u> 】	ウ. 地域子育て支援拠点施設で子どもを預かる事業
			工. ファミリー・サポート・センター(住民が身近な場所で預かる事業)
			オ. その他( )
			ア. 他人に預けるのが不安なため
			イ. 地域の事業の質に不安があるため
			ウ. 場所や利用時間が合わないため
2. 利用したいとは		思わなかった理由	エ. 利用料がかかる・高いため
思わなかった		【 <u>複数選択可</u> 】	オ. 利用料が分らないため
			カ. 親が仕事を休んで対応できるため
			キ. その他( )
			ク. 特に理由はない

## 問 18 問 16 の対処方法で、「エ.」から「ク.」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。思われた方はできれば仕事を休んで看護したいと思う日数を、休んで看護することが難しい場合はその理由を合わせてお答えください。

希望の有無【 <u>1 つ選択</u> 】			
1. できれば仕事を休んで看護したい		希望日数 【 <u>数字を記入</u> 】	日 ← 問16でエ~クと答えた日数の合計に対して
2. 休んで看護することは難しい	<b>&gt;</b>	その理由 【 <u>複数選択可</u> 】	<ul><li>ア.子どもの看護を理由に休みがとれないため</li><li>イ.自営業なので休めないため</li><li>ウ.休暇日数が足りなくて休めないため</li><li>エ.仕事が忙しくて休めないため</li><li>オ.その他( )</li></ul>
3. 休んで看護したいと思わなかった		その理由	ア. 現在の対処方法で特別問題がないため イ. その他( )

# 8 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問19 あて名のお子さんについて、この1年間(平成24年11月~平成25年10月の間)に、私用(冠婚葬祭、リフレッシュ等)、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用した事業はありますか。利用があった場合はこの1年間に利用した事業を選択し、それぞれ日数をお答えください。(半日の場合も1日とカウントしてください。)

利用の有無 【 <u>1つ選択</u> 】				年間日数 【 <u>数字を記入</u> 】
			ア. 保育園での一時預かり事業	日
			イ. 有料のベビーシッターサービス	日
		利用した事業 【 <u>複数選択可</u> 】	ウ. ファミリー・サポート・センター	H
1. 利用した	7		エ. 幼稚園の預かり保育	H
			オ. その他( )	日
		上記のア〜オを	ア. 事業の質に安心感がある イ. 場所が近	かった
		選んだ理由	ウ. 時間に融通がきいた エ. 利用料が	妥当
		【 <u>複数選択可</u> 】	オ. その他(	)
			ア. 特に利用する必要がない イ. 事業がある	ることを知らなかった
		利用しなかった理由	ウ. 事業の質に不安がある エ. 場所や時	間が合わない
2. 利用しなかった		利用しなかった理由	オ. 利用料がかかる・高い カ. 利用料が	分らない
		【 <u>複数選択可</u> 】	キ. 利用できるか分らない ク. 利用方法	が分らない
			ケ. その他(	)

問 20 <u>あて名のお子さん</u>について、日中の不定期な教育・保育事業や病気のための事業以外に、私用(買物・習い事等)、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用したい一時預かり等の事業はありますか。

利用希望の有無 【 <u>1 つ選択</u> 】				年間希望日数 【 <u>数字を記入</u> 】	
			ア.私用、リフレッシュ目的	日	
1. 利用したい	_	希望する利用目的 【 <u>複数選択可</u> 】	   イ. 冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等 	Ħ	
			ウ. 不定期の就労	В	
1. 本ij/m じ/こv・	7		エ. その他( )	В	
			ア. 幼稚園や保育園などで子どもを預かる	5事業	
		希望する事業形態	イ. 地域子育て支援拠点施設で子どもを預	預かる事業(※)	
		【 <u>複数選択可</u> 】	ウ. ファミリー・サポート・センター(住民が身近な場)	所で預かる事業)	
			エ. その他(	)	
2. 利用する必	※ 地域子育て支援拠点施設=子育て支援センターなどで育児に関する相談や指				
要はない	導を行うほか、子育てサークル養成のための講習会などを企画・運営する事業。				

問 21 <u>あて名のお子さん</u>について、この1年間(平成24年11月~平成25年10月の間)に、保護者の用事(冠婚葬祭、家族の病気など)により、あて名のお子さんを<u>泊りがけ</u>で家族以外に預けなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含む)。

必要があった場合は、その際の対処方法を選択し、それぞれの日数をお答えください。

必要性の有無 【 <u>1つ選択</u> 】		1 年間の対処方法【 <u>複数選択可</u> 】	年間日数【 <u>数字を記入</u> 】
		ア. (同居人を含む)親族・知人に預けた	泊
		イ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	泊
1. あった	1	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
		エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
		オ. その他( )	泊
2. なかった			

## 9 地域子育て支援拠点施設の利用について

「地域子育て支援拠点施設」とは、子育て支援センター等で、育児に関する相談や指導を行うほか、遊びの広場を展開したり、子育てサークル活動を支援する施設です。

魚沼市では「小出子育て支援センター」「堀之内子育て支援センター」がこの施設に該当します。

問 22 <u>あて名のお子さん</u>について、あなたのご家庭では、現在、「地域子育て支援拠点施設」を利用していますか。利用している場合は、利用している回数とその理由を、利用していない場合はその理由をお答えください。

利用の有無 【 <u>1 つ選択</u> 】			
<u> </u>	利用回数 【 <u>数字を記入</u> 】	1週当たり     回       もしくは     回       1月当たり     回       もしくは     回	
1. 利用している	利用している 理由 【 <u>複数選択可</u> 】	ア. 事業の質に安心感がある イ. 同年代の子どもと遊ばせたい ウ. 施設の環境がよい エ. 育児の相談をしたい オ. 親同士の交流がしたい カ. 家の近くに施設がある キ. 特に理由はない ク. その他(	)
2. 利用していない	利用していな い理由 【 <u>複数選択可</u> 】	<ul><li>ア.事業の質に不安がある</li><li>イ.保育園等他の施設を利用している</li><li>ウ.利用できる月齢でない</li><li>エ.家の近くに施設がない</li><li>オ.特に理由はない</li><li>カ.その他(</li></ul>	)

問 23 地域子育て支援拠点施設を、今は利用していないができれば利用したい、あるいは利用日数を増やしたいという希望はありますか。希望がある場合は、利用したい回数をお答えください。

希望の有無 【 <u>1 つ選択</u> 】	利用希望回数【 <u>数字を記入</u> 】
<ol> <li>これから利用したい</li> <li>利用日数を増やしたい</li> </ol>	1週当たり     回       もしくは     1月当たり       もしくは       1年当たり     回
3. 特に希望はない	

## 10 小学校就学後における放課後の過ごし方について

#### 問24 あて名のお子さんが5歳以上の方にお伺いします。

お子さんが小学校に就学された後、<u>放課後(平日の授業、クラブ活動など終了後)の時間</u>をどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。低学年時(1~3年生)と高学年時(4~6年生)に分けて、それぞれ希望する場所と週当たりの希望日数をお答えください。(現在お持ちのイメージでお答えください。)

×41.7 10 7	週当たりの希望日数【 <u>数字を記入</u> 】					
希望する場所【 <u>複数選択可</u> 】	低学年時(1~3年生)	高学年時(4~6年生)				
1. 自宅	週日くらい	週目くらい				
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週日くらい	週目くらい				
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週目くらい	週目くらい				
4. 児童館(※1)	週目くらい	週目くらい				
5. 放課後子ども教室(※2)	週目くらい	週目くらい				
6. 放課後児童クラブ(学童保育)(※3)	週目くらい	週目くらい				
7. ファミリー・サポート・センター(※4)	週目くらい	週目くらい				
8. その他(公民館、公園など)	週目くらい	週目くらい				

- ※1 児童館=児童の遊びの場として、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として設置されている施設。
- ※2 放課後子ども教室=地域の方々の協力を得て、放課後の子どもの居場所をつくり、様々な体験活動を通し、「生きる力」を育む事業。
- ※3 放課後児童クラブ(学童保育)=保護者が就労等により昼間、家にいない場合などに、指導員の下、子どもに放課後における生活の場を提供する事業です。事業の利用に当っては、一定の利用料が発生します。
- ※4 ファミリー・サポート・センター= 育児の応援を依頼したい人と育児を応援できる人が会員として登録 し、育児について助け合う会員組織です。曜日・時間帯に応じての利用料が発生します。

## 問 25 あて名のお子さんが 5歳以上の方にお伺いします。

平日、土曜日、日・祝日、長期休暇中(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における学童保育の利用希望と利用したい時間帯をお答えください。学童保育は両親が共働きであるなど、家庭において子どもを保育することが困難な場合に利用でき、一定の利用料が発生します。

なお、利用希望時間の表記は必ず24時間制(例:8時00分~18時30分)でご記入ください。

	利用希望の有無【1つ選択】	利用希望時間【数字記入】
平日	※ 問 24 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した方⇒	下校時 から 時 分まで
土曜日	1. 低学年(1~3 年生)の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない	時 分 <mark>から</mark> 時 分まで
日・祝日	1. 低学年(1~3年生)の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない	時 分 <mark>から</mark> 時 分まで
長期休暇中(春・夏・冬休み)	1. 低学年(1~3年生)の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない	時 分 <mark>から</mark> 時 分まで

# 11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 26 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を利用しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。(母子家庭などで父親がいない場合は父親欄、父子家庭などで母親がいない場合は母親欄の回答は不要です。)

	取得の有無【1 つ選択】			
	1. 取得した (取得中である)	<b></b>	取得後の状況 【1 つ選択】	<ul><li>ア. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 27 へ</li><li>イ. 現在も育児休業中である ⇒問 28 へ</li><li>ウ. 育児休業中に離職した</li></ul>
母親	2. 取得していない (退職した)	<b>→</b>	取得していない理由【複数選択可】	ア.職場に育児休業をとりにくい雰囲気があったため イ.仕事が忙しかったため ウ.(産休後に)仕事に早く復帰したかったため エ.仕事に戻るのが難しそうだったため オ.昇給・昇格などが遅れそうだったため カ.収入減となり、経済的に苦しくなるため キ.親族・保育園などに預けることができたため ク.配偶者が育児休業制度を利用したため ケ.配偶者が無職などで利用する必要がなかったため コ.勤務先に育児休業の制度がなかったため サ.子育てや家事に専念するため退職した シ.その他(
	3. 働いていなかった			

	1. 取得した (取得中である)	<b>&gt;</b>	取得期間 【数字を記入】	Ħ
父親	2. 取得していない (退職した)	<b>*</b>	取得していない理由【複数選択可】	ア. 職場に育児休業をとりにくい雰囲気があったため イ. 仕事が忙しかったため ウ. 仕事に戻るのが難しそうだったため エ. 昇給・昇格などが遅れそうだったため オ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため カ. 親族・保育園などに預けることができたため キ. 配偶者が育児休業制度を利用したため ク. 配偶者が無職などで利用する必要がなかったため ケ. 勤務先に育児休業の制度がなかったため コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. その他( )
	3.働いていなかった			

問 27 問 26 で母親が、「<u>1-ア 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方</u>にお伺いします。 問26で答えた職場復帰時の状況についてお答えください。

## |27-1| 職場復帰のタイミング|

育児休業から職場復帰したのは、年度初めの保育園や幼稚園への入園に合わせたタイミングでしたか。あ るいはそれ以外でしたか。【当てはまる番号1つに〇】

- ※ 年度初めの認可保育園入園を希望し、1~2月ごろ復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合や、 年度初めの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」 を選択してください。
  - 1. 年度初めの入園に合せたタイミングだった
- 2. それ以外だった

#### 27-② 育児休業の取得状況

育児休業からは、「実際に」お子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休 業制度の期間内で、「希望として」はお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。 「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由についても合わせてお答えください。【数字を記入】

実際の期間	歳	か月	希望の期間	歳	か月

「希望」より早く復帰した方【複数選択可】	「希望」より遅く復帰した方【複数選択可】
1. 希望する保育園に入るため	1. 希望する保育園に入れなかったため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 職場の受入れ態勢が整っていなかったため

5. その他(

## 27-③ 育児休業の取得希望

5. その他(

お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、 「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか。 【数字を記入】

	歳		か月
	<b>万</b> 义		77-77

)

#### |27-④ 短時間勤務制度の利用|

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【当てはまる番号1つに〇】

)

- 1. 短時間勤務制度を利用した
- 5. 復帰後の仕事が忙しかったため利用しなかった
- 7. 特に必要性を感じなかったため利用しなかった 8. その他(
- 2. 職場には短時間勤務の制度がなかった
- 3. 給与が減額されるなど経済的理由で利用しなかった 4. 職場に取りにくい雰囲気があったため利用しなかった
  - 6.制度があることを知らなかったため利用しなかった

問 28 問 26 で母親が<u>「1-イ 現在も育児休業中である」を選んだ方</u>にお伺いします。

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる教育・保育の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。

#### 【当てはまる番号1つに〇】

- 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
- 2.1歳になる前に職場復帰したい
- 問 29 子どもが原則 1歳(保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険料及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたか。

#### 【当てはまる番号1つに〇】

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 3. 保険料免除のみ知っていた

- 2. 育児休業給付のみ知っていた
- 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

## 12 子育て支援全般について

### 問30 子育てに関して地域に何を望みますか。【複数選択可】

- ア. 子どもが危険なことや人に迷惑のかかることをしたら、注意してくれることイ. 子育てについて相談にのってくれることウ. 子どもが事故や事件に巻き込まれないよう見守ってくれることエ. 子どもに遊びや工作、スポーツなどの指導をしてくれること
- オ. 緊急時に子どもを預かってくれること
- ス・ 糸心时に 1 C もと 頂がってくれること
- カ. その他(キ. 特にない

#### 問31 子どもを健やかに生み育てるために、市に対してどのようなことを期待していますか。【Oは5つまで】

- ア. 子育てに困った時の相談や、情報が得られる場を作ってほしい
- イ. 親子連れで楽しめる場所を増やしてほしい
- ウ. 保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
- エ. 休日保育、延長保育など多様なニーズにあったサービスの充実
- オ. 幼稚園と保育施設の機能を併せ持った認定こども園の設置
- カ. 家庭的保育や居宅訪問型保育等の小規模保育サービスの設置
- キ. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備
- ク. 病児・病後児保育施設の整備
- ケ. 子ども医療費や児童手当の充実
- コ. 児童の虐待防止や障害児施策の推進
- サ. 残業時間の短縮や子どものための休暇促進など、企業に対する職場改善の働きかけ
- シ. その他(

# 問 32 最後に、日頃子育てについて感じていることや悩んでいること、また、魚沼市の子育て支援全般について、あなたの声をお聞かせください。【自由回答】

以上でアンケート調査は終了です。長時間にわたって調査にご協力いただき、ありがとうございました。

①調査表が郵送された方は、12月18日 (水) までに同封の封筒に入れご投函ください。

②調査表が保育園・幼稚園から配付された方は、12月18日 (水) までに同封の封筒に入れ、保育園・幼稚園へご提出ください。